						主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																
分類	No.	チェック項目	基本	チャレ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
/J /AR	110.	7-22541	2-1	29 	(※事業者が記載する欄)	1 and Marrial	2 ****	3 sacart	4 ROSI-BRE	5 5235-786 (ELA)	6 REDUCTION 7		****** ***	9 ##258##0	10 APROXPE 4 =>	11 exercis	12 OCORE	13 RM SRC AMPLIME	14 #08hee	15 montres \$~~	16 FRESE	17 ####################################
	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	•		・社長と共に経営理念を共有することにより、社員のモチベーションアップと顧客満足度及び利益の確保に取り組んでいる。 ・月1回の安全訓練などの場を活かし従業員へ共有している。					Ŧ	T	71	8	9	Ŧ	ABBB						17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕 組みを構築している。	•		・法令遵守の重要性については、社長からの定期的な指導により、 社員へ周知している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	•		・会社として法に抵触する営業活動は排除し、不正、不誠実な行動を行わないよう従業員に徹底している。 ・入札等において、公正な競争を妨害することないよう従業員に徹底している。										10						16	
組	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署な どの体制を整備している。	•		・事業活動で発生する騒音や粉塵など近隣の方々に被害が被らないように、社長自らが責任者(担当役員)となり、技術者を現場責任者として任命している。																16	
織	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		・他社の特許・商標の外部漏洩防止のため、取り扱いに注意するように取締役から社員へ周知している。								8. 2 8. 3	9							16	
· 公 正	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		・社員情報や顧客名簿等の個人情報は厳重に管理し、担当者のみが 確認できる体制を整えている。																16	
な取引	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステーク ホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。 (※利害関 係者:消費者、投資家等及び社会全体)	•		・工事着工前には近隣住民への工事内容、時間帯、の説明を行って いる。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画 (BCP) を策定し、訓練や見直しを行っている。		•										9		11		13. 1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•	・熟年者からの技術指導や、講習会の積極的な参加により後継者の 技術指導・育成・教育に取り組んでいる。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	•		・技術を問わない中途採用を積極的に行っている。 ・女性、高齢者、未経験の者を雇用しており、差別やハラスメント の防止を従業員にも徹底している。				4. 3 4. 4 4. 5	5. 1 5. 2 5. 5			8. 5 8. 7 8. 8		10. 2 10. 3						16. 1 16. 2 16. 7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取 り組んでいる。	•		・重機の取り扱いについては、使用する前に周囲や使用方法を確認 している。 ・危険個所については事前に話し合いを行い、対策を行っている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応し ている。	•		・性別や年齢など区別なく、同一労働同一賃金ガイドラインに沿った雇用形態の異なる従業員に公正な待遇を行っている。 ・有給休暇を全職員に付与している					5. 5			8. 5		10. 2 10. 3							
労	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		・1日の流れを確認し作業の効率化を図ることで残業削減を徹底し、 取締役より社員へ有給休暇の取得を推奨することで、家庭と仕事の 両立を図っている。			3		5. 5			8. 5 8. 8		10. 3							
働	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		・外部研修の受講や資格取得のための必要経費は、全て会社で負担 している。				4	5. 5			8	9								
権	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の 向上等に取り組んでいる。	•		・年に1回、社員全員健康診断のための費用負担や特別休暇の付与な どの支援を行っている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活 躍できる環境の整備に取り組んでいる。	•		・性別、年齢にとらわれない雇用を行っており、性別や年齢での業 務内容や賃金格差はない。				4. 4	5. 1 5. 5			8. 5		10. 2 10. 3						16. 7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		•				3					8	9. 1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により 業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		•									8	9. 1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		•				3	4				8	9			12					

事業者名: <mark>株式会社 岩瀬建設工業</mark>

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

							主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)															
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					(次争未行が記載する傾)	1 505 Ře t tet	2 ****	3 ##258# -///	4 ROSE-SEE	5 ERECES	B SEGRETAR	7 #11#9-32	8 ####	9 ##2-585####	10 saces	11 garboas abocue	12 365 AB	13 AMPLIANE	14 #051 ###	15 monares \$\frac{1}{2} \times \time	16 FRESE	17 dente 2002 1
	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでい る。	•		・特別管理産業廃棄物処理の資格を所持しており、有害化学物質を 把握し、適切な場所に運び処理を行う体制を整えている。			3. 9			6. 3					11.6	12. 4		14. 1	15. 1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削 減に取り組んでいる。	•		・社用車はハイブリッド車に切り替えている。 ・毎月ガソリン、電力使用量を算出し把握することで、削減に取り 組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	•		・エアコンの設定温度の調整など節電を行っている。 ・車の乗り合わせや、社用車にHV車を採用することで、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。 ・【予定】令和6年7月までに簡易計算シートにてCO2排出量を把握する。		2. 4					7. 2 7. 3 7. a					12. 4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさない ように配慮している。	•		・ボランティアを通じて緑地や水辺の整備など、生物の生息・生育 地の創出に取り組んでいる。 ・事業及び従業員の活動において、廃プラやレジ袋などの使用削減 に取り組んでいる。						6. 6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リ デュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り 組んでいる。	•		・再生用紙の利用を推進している。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。									9. 4			12. 2 12. 4 12. 5		14. 1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	•		・事務所や現場などへ張り紙をするなど節水を徹底している。		2. 4				6. 1 6. 3 6. 4 6. 6 6. b					11.5			14. 1 14. 2 14. 3	15		17
環	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる (グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	•		・再生紙の利用を徹底している。 ・環境に配慮した材料、製品の購入などに取り組んでいる。									9.4			12. 4 12. 5	13	14	15		
境	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		•		1	2				6. 4						12. 3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		•												11. 6 11. 7		13. 1 13. 3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生 可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		•								7. 1 7. 2 7. 3 7. a		9. 4		11.5		13. 1 13. 3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取 組みを推進している。		•							6			9. 4		11. 3 11. 4 11. 5	12. 2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		•							6. 1 6. 3 6. 6					11. 3 11. 4 11. 5	12. 2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		•													12. 2 12. 5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		•	・ハイブリット車や低燃費車への切り替えに取り組んでいる。									9. 4		11. 2		13. 1 13. 3				
	36	【2050年C02排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年C02排出実質ゼロを目指し、計画的にC02削減に取り組んでいる。	***************************************	•								7.1 7.2 7.3 7.a		9. 4		11. 6 11. a	12. 8	13				17. 17

事業者名: 株式会社 岩瀬建設工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

						主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
分類	No.	チェック項目	基本	チャレ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			j	29	(※事業者が記載する欄)	1 ses Aviriai	2 mm:	3 FATOLIE -W	4 ROBLINES	5 880.20	6 REBROLLED	7 HAST-BANCE THITST-OC	8 11111	9 ##EFECAS	10 APROXPE	11 darmens	12 core	13 RATEC	14 ************************************	15 Rossies 953	16 FREEE	17 //www.syst
	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		・施工計画書を作成し、品質の管理やリスク管理を徹底している。			3. 9						9			12. 4					
\$ 11	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供 や環境整備を行っている。	•		・現場において、分かりやすい表示(看板、文字の大きさ)、ぬか るみ解消など通行される地域住民の方々に負担をかけないように配 慮している。									9. 1	10	11.7						17
製品・	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		•	・贈答品などを含め、できるだけ熊本県産品を優先的に活用するようにしている。		2. 3 2. 4					7.3	8	9		11. a	12. 3	13	14	15		17
サービ	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用 し、木質化を推進している。		•								7					12. 2	13. 1		15		
ス	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組 んでいる。		•	・環境に配慮した騒音・振動・粉塵が少ない建設機械等を使用して いる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するな ど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		•			2. 3 2. 4						8. 2	9. 2 9. 4		11. a	12. 2		14	15		17
	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		・従業員に対し、居住する地域の活動(清掃活動など)参加するよう奨励している。 ・年1回の地域のボランティア活動へ参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽 減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対 策を進めている。	•		・災害に備え、非常用飲料水を事務所に備蓄している。 ・社員全員分のヘルメット、軍手を常備してる。				4							11. 5		13. 1			16	
持続可能	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助 救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に 参加している。		•		1. 5		3	4						10. 2	11. 5		13. 1			16	17
な社会	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		•										9		11	12	13. 1				
地方	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGs の普及啓発や教育機会の提供を行っている。		•		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
創生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施な ど、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		•					4				8. 6		10. 2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		•	・ハローワークと提携し県内の若手の雇用に取組んでいる。(2023 年度1名雇用)				4. 4				8. 5 8. 6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水 産業従事者の確保に取り組んでいる。		•			2		4. 3 4. 4 4. 5				8. 6		10. 2		12	13	14	15		17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。